



東北大SRIS NanoTerasuセミナーシリーズ 第9回 NanoTerasuとAI

2026.4.22(水) 14:40-18:30

ハイブリッド
開催

どなたでも
ご参加いただけます

本セミナーシリーズは、NanoTerasu利用の障壁を取り払い、社会や学術の発展にとって有効な活用法を考えることを目的としています。昨今ではAI for Scienceによる科学研究の革新が大きなテーマとなりつつあります。今回は、AIと先端計測や材料開発に関する専門家を招いて、様々な取り組みをご紹介いただき、NanoTerasuのデータの活用やAIとの融合について議論します。

会場 東北大学 片平北門会館2F エスパス <https://www.tohoku.ac.jp/map/ja/?f=KH A01>
※オンラインでご参加の皆様には、ご参加申込後にzoomリンクをお知らせします。

14:40~14:45
はじめに

14:45~15:30

因果AIの概要とNanoTerasu先端計測への適用 樋口 博之 (富士通株式会社/東北大学)
佐藤 宇史 (東北大学 AIMR)

15:30~16:15

~ミニトピック~

放射光イメージングデータの機械学習解析—データ駆動的な相図の作成から物性予測まで—
高山 裕貴 (東北大学 SRIS)

局所構造変化の可視化と構造推定 — XAFS解析からAIへの展望
二宮 翔 (東北大学 SRIS)

NanoTerasu BL14U/BL07Uにおける自動計測に向けた制御システム構築
野村 光 (東北大学 SRIS)

16:15~17:00

自律・自動実験のための要素技術 小野 寛太 (大阪大学 大学院工学研究科)

17:00~17:05

おわりに

17:15~18:30

Cross inspiration hour (意見交換会@片平北門会館 レストラン萩)

**参加
申込** 右記QRコードまたは下記WEBサイトよりお申し込みください。
<https://forms.gle/UakaoT6nszguL8qn8>



主催:東北大学 国際放射光イノベーション・スマート研究センター(SRIS)
共催:量子科学技術研究開発機構(QST) NanoTerasuセンター、(一財)光科学イノベーションセンター(PhoSIC)、
富士通×東北大学 発見知能共創研究所
お問い合わせ:東北大学 国際放射光イノベーション・スマート研究センター(SRIS) sris@grp.tohoku.ac.jp